



志

ambition

情熱

passion

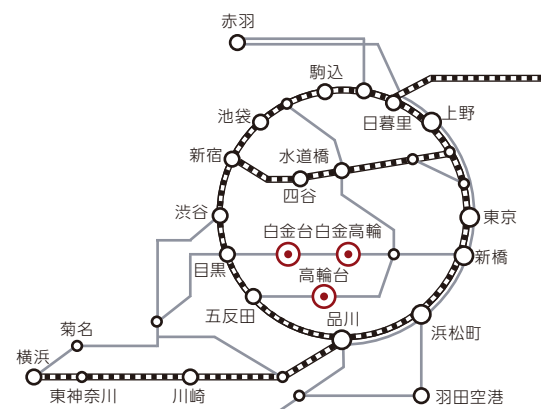
知性

intelligence

誇り

pride

アクセスマップ



地下鉄都営浅草線「高輪台駅」A1出口より徒歩5分
 JR「五反田駅」より高輪方面へ徒歩15分
 JR・京浜急行「品川駅」高輪口より徒歩15分

豊かな社会を実現するために

日本および世界に

良質なソフトウェアを提供し続けます

わたしたちはここが他社とは違います

IT業界をリード、模範的立場に

● 経営状況

NTTデータグループ
黒字継続、経常利益率10%以上
健全な財務内容(自己資本比率80%以上)

● 業務内容

コンサルティングおよびソフトウェア開発
広範な業種、分野のシステムを開発

● システム開発

社会・企業を支えるミッションクリティカルなシステムを開発
上流工程から下流工程を一貫して受注
(協会会社への丸投げ無し。外注比率50%未満)
大規模システムを受注、独自の生産管理技術(ACTUM®)
を駆使して開発を推進

● 技術力

顧客業務ナレッジ/ソフトウェア開発技術/生産管理技術
[ACTUM®、CMMIレベル5]/品質管理技術/システム構築力

● 取引形態

非派遣かつ顧客から直接受注、開発工程のリスクにより請負
契約またはSES契約(準委任契約)を選択

● 取引先

独自に取引先を開拓
一分野一社を原則に、顧客の信用と安全を確保
日本の**トップ企業、先進企業**と取引
QCD(品質・コスト・納期)を守ることで信頼を獲得し**取引を継続**
リピートオーダーの割合は**売上の90%以上**

技術を習得し第一線で長く活躍

● 採用および入社時の配属

ソフトウェア開発技術者として採用
新卒者はソフトウェア開発部署に配属

● 技術の習得および教育

NTTデータグループが有する教育および研修に参加
多様な専門性・志向に応じた教育を通し、一流のソフトウェア
開発技術者を育成
独自の開発管理技術(ACTUM®)の教育

● 定年後再雇用制度

60歳定年後、65歳まで雇用。以降の雇用もあり

● ソフトウェア開発職としてのキャリアアップのほか他部署への異動も可能

・ソフトウェア開発業務
(PG ▶ SE ▶ リーダー ▶ 課長 ▶ 部長)
・他部署 営業、総務人事、経理、購買、情報システム、教育、技
術、品質管理、情報セキュリティ等の部署

● ソフトウェア開発案件への挑戦

約80の開発チームへの**異動が可能**
(異動に伴う組織の壁を排除)
会社意向と本人の能力、希望等を事前に擦り合わせ、納得性
を高めた異動を実施

ワークモチベーションの向上と施策

● SEとしてのプライド

システムの**完成責任/倫理意識**(法令順守、機密保持、個人情報
保護等)/**生産性向上および作業改善意欲**

● 仕事とプライベートのメリハリ、サークル活動

優秀な社員は、**オフも充実**しています。趣味の追求や、家族
との時間を大切にしています。充実したプライベートは、良い
仕事のための基盤です。会社にはスポーツ・音楽・文化等に係
る**サークル**があり、**世代や職場を超えたコミュニケーション**
を図る場となっています。

● 能力評価と成長環境

オープンな能力主義(評価基準、評価プロセスおよび評価結
果の公開、評価結果の給料への反映)
チャレンジ意欲を尊重、成長チャンスを提供し可能性を最大
限に高める

● フランクかつオープン、真摯に丁寧に

良質なソフトウェアの開発には、開発チームの各技術者が
自由闊達に意見を出し合い、切磋琢磨することが必要です。
そのような状況で、**立場や年齢を超えて、良い製品を開発する**
という意識を共有する同志として、上司でも「役職名」ではなく
「さん」づけで呼んでいます。曖昧さ、手抜きが許されない仕事
に、**真摯に丁寧に**取り組んでいます。

ワーク・ライフ・バランスの実現を推進

● 働き方の状況

36協定を締結(時間外労働の上限:45時間/月、360時間/年、
繁忙期は別途申請:100時間/月を6回/年まで、720時間/年
まで)
平均残業:26時間/月、平均有給休暇取得日数:13日/年
離職率(過去5年平均):全社員7.4%
労務管理と開発作業管理を一体化した勤務管理
(サービス残業の排除)

● 福利厚生

各種保険(健康・厚生・労災・雇用)、財形貯蓄制度/企業年金
基金/退職年金制度/定年後再雇用制度/独身寮/定期健
康診断/メンタルヘルスチェック/社員懇親会/新入社員歡
迎会及び創立記念祝賀会/サークル活動/永年勤続表彰/各
種お祝い金(結婚・出産・新築)/各種お見舞い金(傷病・災害・
死亡)/健康保険組合保養所および全国の宿泊施設の利用/
長期収入サポート制度/三大疾病(がん、急性心筋梗塞、脳卒
中)サポート保険

ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)

● コンプライアンス室における 相談窓口(社内・社外)の設置

ハラスメントをはじめとした法令違反行為などを匿名で相
談、通報可能。

● 育児サポート制度

産前産後休暇 産前6週間、産後8週間
10名(取得率100%)
育児休業 子が満3歳になるまで取得可能
女性8名(取得率100%)、男性9名(取得率82%)
妊産婦短時間勤務
育児時短勤務
子供が小学6学年末に至るまで取得可能
時短勤務中社員 女性58名、男性6名
育児期間内時間外労働・深夜労働の免除
育児シフト勤務
育児看護休暇

● より柔軟な働き方のために

テレワークの推進、時間外労働の縮減、シフト勤務および有
給休暇取得促進のための社内広報および状況確認

● ダイバーシティ推進のための 全社アンケートの実施

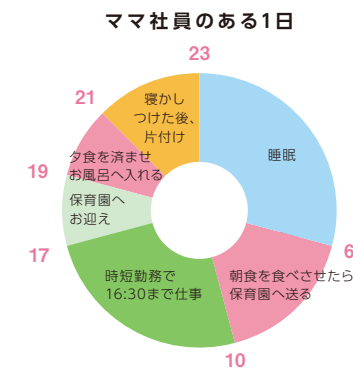
職場環境改善に係るアンケート結果から、ダイバーシティに係
る事項を抽出し改善案を検討

● 子育て・介護をはじめとする 仕事との両立支援

出産、育児、介護に関する会社の制度、必要な手続について紹
介したハンドブックを作成し対象者へ配布。また男性社員の
育児休業取得を促進し、利用しやすい環境を整備

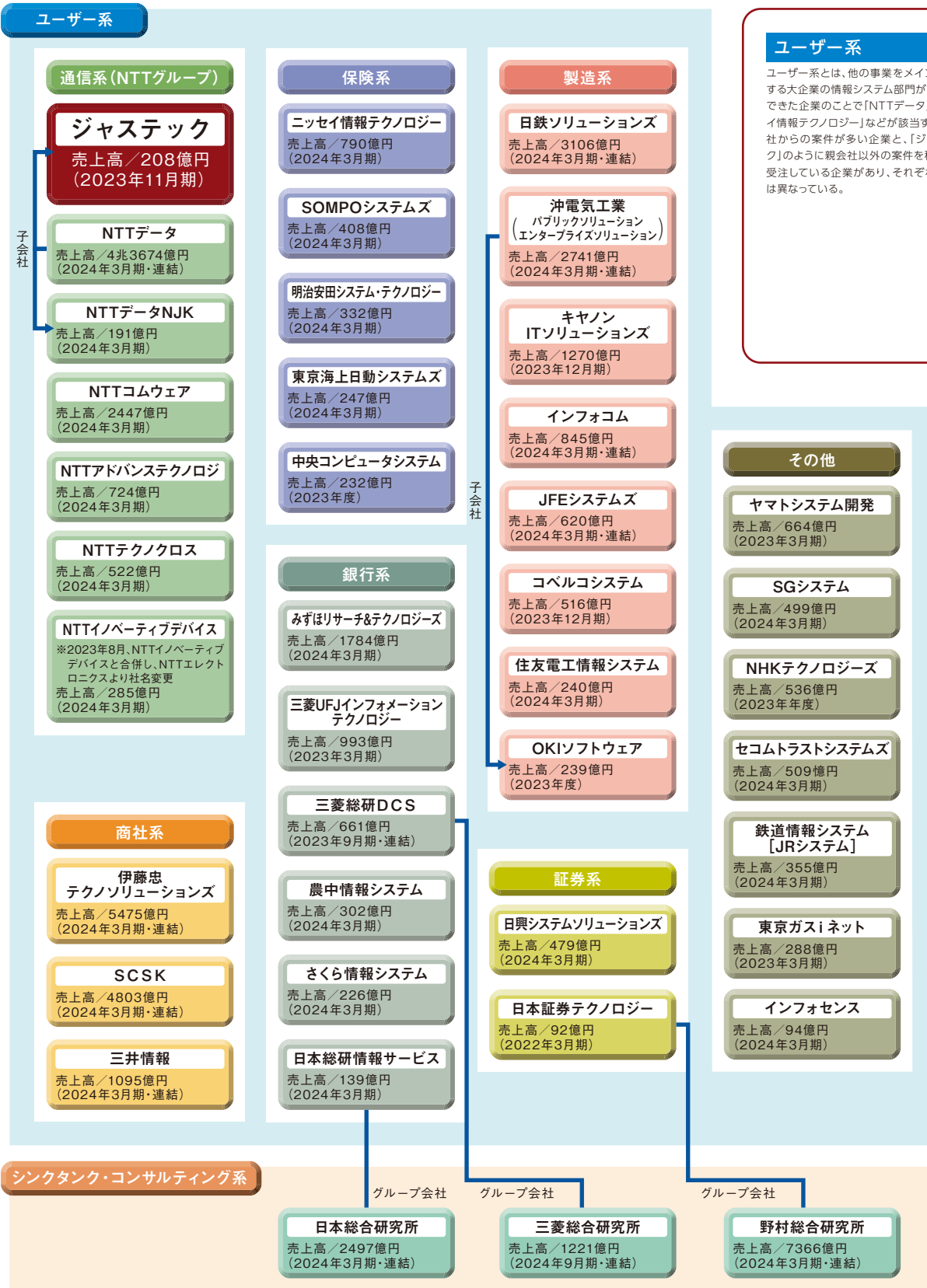
● 女性社員の一例(SE/18年目)

3年目 結婚
4年目 育休・育児休業取得(第1子)
5年目 復職
~8年目 時短勤務
8年目 産休・育児休業取得(第2子)
9年目 復職
~12年目 時短勤務
12年目 産休・育児休業取得(第3子)
13年目 復職



くるみんマーク取得





ユーザー系

ユーザー系とは、他の事業をメイン業務とする大企業の情報システム部門が独立してできた企業のことです。[NTTデータ][ニッセイ情報テクノロジー]などが該当する。親会社からの案件が多い企業と、「ジャステック」のように親会社以外の案件を積極的に受注している企業があり、それぞれの文化は異なっています。

メーカー系

メーカー系とは、ハードウェアの開発からシステムの開発へと主軸を移してきた企業で、[NEC][富士通][日立][東芝]などが該当する。ハードウェア開発も基本的に手がけており製造業的な企業文化を色濃く持っているのが特徴である。要件定義をコンサルティングファームが請ける場合を除いて、基本的に1次請けした案件を自社、もしくは自社の子会社で開発するケースが多い。

独立系

独立系とは、親会社を持たず独立独歩でシステム開発を行う[TIS][BIPROGY]などが該当する。独立系であっても特定業界、顧客から受注する企業もあり、様々な発注元から仕事を受けるとは限らない。そのため扱う案件の業界、業務の幅は企業によって異なる。

外資系

外資系とは、海外でIT業を担う親会社の日本法人で、「日本アイ・ピー・エム」「マイクロソフト」などが該当する。外資系は特徴としてパッケージ販売を主要業務とする企業がほとんどだが日本IBMだけはコンサル的存在である。

シンクタンク・コンサルティング系

業務のコンサルティングからシステムの開発へと主軸を移してきた企業で、「アクセンチュア」「野村総研」などが該当する。シンクタンク・コンサルティング系は現在、買収や提携などにより、業務範囲を広げている。

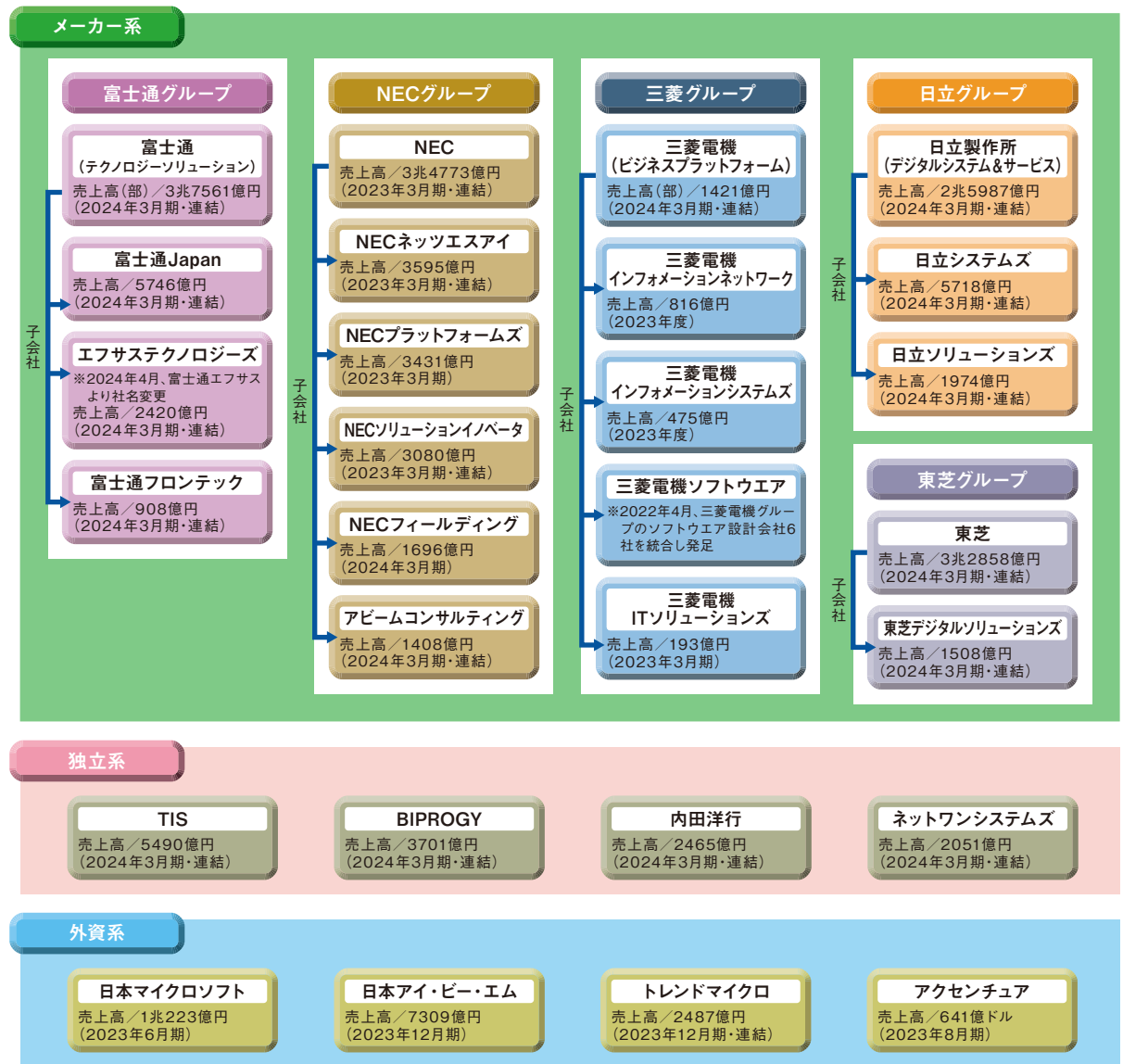
情報サービス・ソフトウェア産業の売上高 24兆円(2017年) ↓ 35兆円(2023年)

急成長している情報サービス・ソフトウェア産業

情報サービス産業におけるソフトウェア開発の売上高は約60%

1985年と比較すると従業者数は約6倍、GDPは約2倍に増加

自分自身が50歳、60歳になっても成長している産業



ソフトウェア業界の健全化を目指す

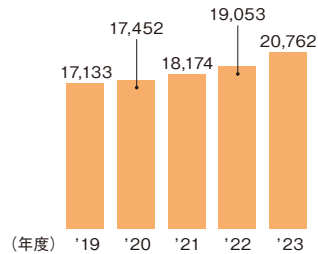
JASTEC

ジャステックは1971年に設立し、50年以上の歴史があるIT企業。2024年にNTTデータグループとして新しいスタートを切った。設立以来、ソフトウェア開発技術者を顧客に派遣するのではなく、開発案件を一括して請け負い、成果物であるソフトウェア製品を顧客に提供することを企業方針としている。それは、自立(律)を基本におく同社がめざすところに根ざしている。IT産業のあるべき姿を目指し、高品質なソフトウェアの開発を行うべく日夜技術を磨いている。

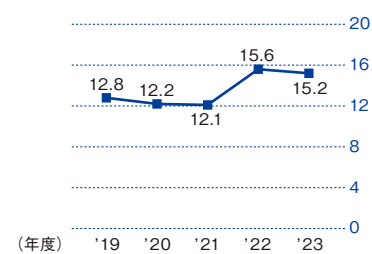
図で見る企業DATA



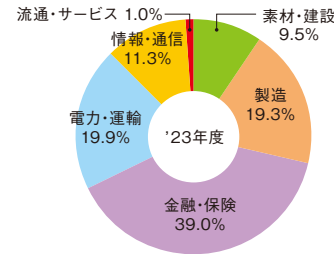
●売上高の推移 (単位:百万円)



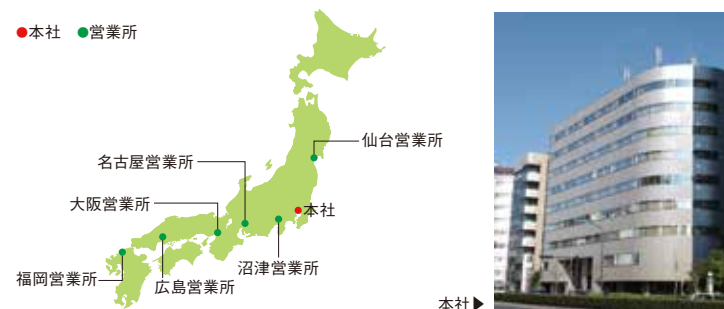
●経常利益率の推移 (単位:%)



●取引先市場区分別売上高構成比



拠点MAP



ソフトウェア開発方法を変革し続ける会社

知恵と創造力で勝負する

ジャステックのミッションは、顧客のビジネスを支える基幹ソフトウェアを、高い技術力を駆使して開発することだが、経営の仕方やソフトウェア開発に取り組む考え方が、同業他社とは大きく異なっている。「ソフトウェア開発技術者の幸せとは何か」、「業界を発展させるには何が必要か」、コンピュータメーカーの子会社でソフトウェア開発をしていた創業者が考えていたことは、この二点に尽きる。「労働力ではなく、知恵と創造力で勝負」、「ソフトウェア開発プロセスを数量的に管理する(定量管理)」、「役務提供でなくコストおよび品質に裏付けされた製品の提供」などの実現を目指す同社は、「技術者の技術者による技術者のための会社」と言えよう。独自技術にこだわりを持つ同社は、同業他社を凌ぐ技術ノウハウ(システム構築技術、生産管理、品質管理)を継続的に開発し蓄積してきている。特筆すべきは同社が1975年に独自のソフトウェア生産管理技術であるACTUM®を創り上げたことだ。生産物の定量に裏付けられたコスト管理および品質管理を推進し、納期及び品質を保証している。さらに同社ではACTUM®に改良を加え続け、品質の高いソフトウェア製品を顧客へ提供し続けている。

■NTTデータグループとしてIT業界における競争力を強化

ジャステックはシステム化提案、ソフトウェア開発、テスト等までシームレスに対応している。特にソフトウェアの開発局面では、主体

性のある開発(非派遣、非丸投げ)に徹し、顧客ニーズ(品質、コスト、納入期限等)に応え続けてきている。また、NTTデータグループとして超上流工程(課題発掘、コンサルティング)等、より顧客ビジネスに近い領域へのチャレンジ、またNTTデータグループとの連携による生成AI等最先端技術への対応等を通して、今後の成長基盤の確保、ひいてはIT業界における競争力の向上に努めている。



技術力と製品・サービスと強み

多彩な業界にわたる一流クライアントの基幹システムを支える

ジャステックの特徴は、幅広い業種のソフトウェア開発を手がけていることだ。銀行、生保、損保、証券などの金融・保険業界をはじめ、素材・建設、製造、電力・運輸・通信・サービス業・官公庁など、日本の産業を支え、人々の生活を豊かにするシステムを手がけている。先進的な大規模システムを継続的に受注するために、営業対象とするクライアントは、各業種のトップ企業の中から同社が独自にターゲットしている。クライアントも仕事も、主体性をもって選ぶというのが同社のポリシーである。同社は既に幅広い業種で一流クライアントとの取引を確立しており、受注している開発案件の種類も多岐にわたる。このような取引基盤があるからこそ、同社は安定した収益を上げているとも言える。リーマンショックを耐え抜いた同社の経営は、間違いなくこの多彩な顔ぶれの顧客層に支えられている。これ

だけ豊富な一流クライアントとイコールパートナーとして、ソフトウェアの開発ができるということは、同社の社員にとっては、キャリア形成上、貴重な財産となっているといえる。



ジャステックは幅広い業界に対して、ソフトウェア開発を行っている

業務フローと職種



システムエンジニア（新入社員）

4 5 6 7 8

顧客の業種や開発プロジェクトの開発工程により、開発チームが担当する仕事内容は様々だが、新入社員は開発を実践している先輩技術者から直接指導を受けながら開発業務にも関わるため、いわば実践を通じた教育が実施されていると言える。設計書の作成技術、プログラム開発技術、業務知識などの開発に必要なスキル、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力、論理的思考力、文書作成などのビジネススキル、および品質管理、生産管理などのジャステック独自の技術を身につける。



システムエンジニア（中堅）

3 4 5 6 7 8

システムエンジニアの仕事には、大きく分けて「管理」と「開発」の側面がある。大規模プロジェクトでは全体を統括するプロジェクトマネージャーの配下に小規模なサブチームを編成して開発にあたることが多い。経験を積んだシステムエンジニアは、サブチームのリーダーとして自己の担当領域のマネジメント（品質管理、コスト管理、進捗管理、メンバー管理など）を実施する一方で、顧客へのインタビューや技術提案などを通して顧客ニーズを調査・検討し、システムの要件定義からテストまでの開発工程を経て、最終的にシステムの導入まで責任を持って遂行する。



プロジェクトマネージャー

1 2 3 4 5 6 7 8

大規模ソフトウェアの開発を志向するジャステックは、属人的管理（勤と経験）または開発現場と遊離した管理を行ってきた業界姿勢の刷新を会社設立目的の一つに掲げ、独自の管理方式を創り上げてきた。ソフトウェアの生産管理技術（ACTUM®）がそれである。ジャステックのプロジェクトマネージャーは、プロジェクトの立ち上げから導入まで全体を統括する立場で、顧客の業務に精通し、新案件を掘り出すこともある。プロジェクトが立ち上がれば、要件定義～導入までの全工程について、独自の生産管理手法を武器に、同業他社との差別化を図り、プロジェクトを成功させ、顧客のニーズに応えるのがミッションとなる。



営業・検査部門

1 2 3 5 6 7 8

同社の営業員は、システムエンジニアから転身する。このためシステムエンジニアが同行せずとも、顧客ニーズのヒアリング、見積等を営業員が行うことができ、顧客からの信頼が厚い。独自のシステムを提案して、顧客を開拓する面白さはジャステックならではの醍醐味と言える。また、ジャステックは独立した品質管理部門を設置している。顧客への納入前に、全ての成果物を検査することにより、会社として品質を保証している。



チャレンジできる環境がある

やりたい仕事に挑戦し、成長を自覚できれば、精神的に充実した生き方ができる。これは誰もが望むところだろう。ジャステックは、社員が年度初めに挑戦する課題（例えば、挑戦する開発業務、技術、役割など）を宣言する仕組みを持ち、その宣言を活かす経営を行っている。同社でソフトウェア開発と統括するエンジニアリング事業本部は、配下に部、課、開発チームを擁し、それぞれの要員編成を主幹している。開発チームを編成する場合には、受注案件の特性（業務内容、必要な開発技術、担当する開発工程等）に配慮して、配下の組織から最適な技術者を選抜配置するよう努めている。

社員が新規受注案件などへの挑戦を申し出たときには、その情報は部内で共有され、チーム編成時には優先的に取り扱われる。その社員に不足している技術があれば、チーム配属前にトレーニングが計画的に実施される。また、管理職、プロジェクトリーダー、サブリーダーといった役職への挑戦も多く、チームで協力しあいながら一人ひとりの挑戦を後押ししている。ソフトウェア開発を熟知する同社ならではの仕組みである。

オープンな意見交換が成長を促す

Pick Up!

「出来る限り多くの人の意見を能力評価に反映させる。」より正しい社員の能力評価を行うためには、この考え方を採用するのが最も良いと同社は考えている。なぜなら上司やリーダーとの1対1のやり取りでは、第三者の視点がないため、偏った評価となる可能性があるからだ。同社は、普段仕事を共にしているチームメンバーを集め、各人の評価を全員で話し合いながら行う評価会議という制度を設けている。年齢や立場などは関係なく、社員それぞれの仕事ぶりに対して忌憚のない意見を交わしながら評価を決めていく。自分の強みや弱みを客観的な視点で把握しキャリアアップにつなげるだけでなく、成果を上げた社員が持つノウハウを共有する場となるため、他メンバーにとっては気付き、レベルアップへの効果も期待できる。透明性、納得度合いの高い能力評価を実施する同社の社

風は非常に風通しがよく、どんなに若い社員から出た意見であろうと、良いものは良いとして取り入れようとする柔軟な組織だといえるだろう。



CMMIレベル5を凌駕する

Pick Up!

ソフトウェア開発の委託先をどこにするかは難しい課題だ。系列子会社に発注する企業もあれば、技術力のある会社を選んで発注する企業もある。では、技術力のある会社をどのように見つけるか。その指標の一つとして、現在は国際標準となっているCMMI（能力成熟度モデル統合）という評価方法がある。ソフトウェア開発工程の管理能力の成熟度を、5段階（レベル1～レベル5）で評価し、レベルが高いほど高品質の製品を納入期日までに開発できる能力があることを示すものである。ジャステックは、2003年に同業他社に先駆けてCMMIの評価に挑戦した。「全社を対象としたCMMIのレベル5」を軽々と凌駕し、その状態を今日まで維持してきている。国内で同レベル5を達成しているのは同社を含めて数社しかなく同社の技術力の高さを客観的に示すものであるが、驚くべきはISO9001（国際標準化機構が発行する品質マネジメントシステムの国際規格）と

CMMIレベル5を融合させ、独自の品質マネジメントシステムをCMMIレベル5を超える水準で運用し、品質管理を継続していることだ。現状に満足することなく、より高い水準を目指す同社は常に創造（改革・改善）に取り組んでいる。



Pick Up! 能力評価への参加や目標の宣言といった制度は、社員の「経営参加」の一環として位置づけられている。他にも年度予算（事業計画）への提案を行うことが社員の権利として明示されている。社員一人ひとりが当事者意識を持ち会社の改革改善を推進していくという考えに基づくものだ。

Pick Up! CMMIは米国国防総省がソフトウェア開発の発注先を評価するために、米国カーネギーメロン大学に開発させたモデル。開発プロセスを改善するためのガイドラインであり、ソフトウェア開発における概念、手法、技術が網羅的に体系化されている。

ON & OFF

なぜIT業界・SEを目指したのですか？

約20名のチームに在籍しており、証券会社の財産形成貯蓄制度のソフトウェア開発を担当しています。これまで数回チームを異動しており、すべて金融業でしたので、おカネのことにずいぶん詳しくなりました。現在、管理業務・開発業務・顧客からの問い合わせ対応など、案件窓口担当者として、幅広い業務に携わっています。具体的には、資料作成や開発業務を主に行っておりますが、顧客や上長、配下メンバーとアレコレ相談しながら案件を進めていくため、打ち合わせでほとんど自席にいないこともあります。

IT業界を目指したきっかけは、自己分析の結果やりたいことが「ソフトウェア開発」だったことです。自分は何に興味があるのか？何が好きか？を突き詰め、モノを作ることが根本的に好きだということに気がしました。文系でもモノ作りに携わることができて、かつ、ライフステージが変わっても、長く働き続けられる仕事がしたいと考えていました。それらの希望が叶う仕事が「ソフトウェア開発」であり、SEでした。

これからの目標は？



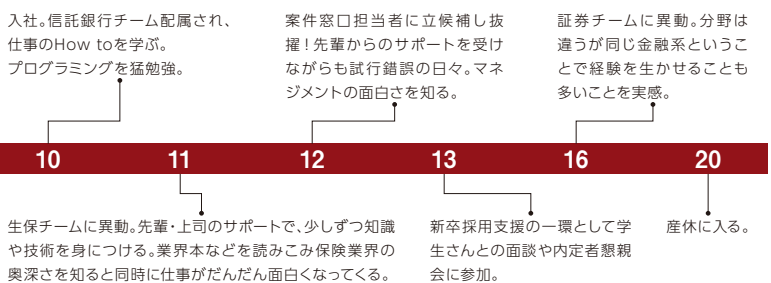
入社当初は「10年後はチームリーダーになりたい！」と考えていましたが、今は、どちらかというと手を動かして開発業務に取り組んでいるほうが好きかもしれません。システムが無事にリリースできると、とても嬉しく頑張った分だけ達成感もあります。スムーズに案件を進めるために考え行動していることが、楽しくやりがいに繋がっています。入社当時は、右も左もわからない状態でしたが、周囲の助けを借りながら、できることがだんだんと増えていったように思います。一つ一つの案件を抜かりなく進めていくことが、当面の目標です。

データ

私のある一日

- 9:00 出社&メールチェック
- 10:00 顧客との打ち合わせ
- 12:00 昼休み
- 13:00 打ち合わせの内容をまとめ、上長やメンバーに報告
- 14:00 後輩のサポート 翌日の打ち合わせに向けて資料作成
- 15:00 顧客からの問い合わせに対応
- 16:00 上司への進捗報告
- 16:30 時短勤務のため早めに退社

My Career History



身につけたスキル

プログラミング未経験で入社したため、まずはプログラミングについて勉強しました。入社当時は、周りのプログラミング経験者と自分を比べて、よく落ちこんでいました。そんな時、先輩に「他人と比べるのではなく、昨日の自分と比べて良くしていこう！そのほうが楽しいよ。」と励まされ、前向きに取り組む続けることができました。プログラミング習得後は、上位工程のノウハウ、スケジュール管理をはじめとする諸々の管理手法、論理的でわかりやすい説明の仕方など、幅広い知識を学び、実践し、身につけていきました。



大坂 祐子
Osaka Yuko

出身学部/人間科学部

2010年入社。金融業を中心に経験を積み、現在は証券会社のソフトウェア開発に従事。



ON & OFF

なぜIT業界・SEを目指したのですか？

小学生か中学生の頃だったと思いますが、興味本位でWEBページを見よう見まねで作成したことがありました。その時にページの見え目などを工夫することの楽しさ、面白さ、そして達成感を味わいました。この経験から情報系学部のある大学に進学しました。プログラミングの理解を深め、システム上で様々なものを創り出すことができるソフトウェア開発の楽しさを知って、SEを目指すことにしました。

現在の仕事とやりがいは？

モバイル端末に搭載する業務プログラムを開発しています。その端末は営業員の方などが持ち歩いて、提案のプレゼン、契約等の手続き等に使われるため、画面の操作性、見まねの良さ、色使い等のデザインに配慮しながら設計、開発およびテストをしています。現在は20名ほどのチームのリーダーとして、顧客との打ち合わせは当然として、開発スケジュールの起案および調整、さらには若手社員の育成等を担当しており、どのような局面においても、人とのコミュニケーションを大切にすることを意識しています。

若手の頃、仕事で苦労したことは何ですか？どのように乗り越えて何を得ましたか？

お客様の業務の理解に苦しみました。当時、私が確認した業務上の問題点やその理由をお客様にうまく説明できなかったこともあり、「知らないことを無くして全部答えられるようになる」と意気込んだ結果、一つ一つの開発作業をより深く考えるようになりました。しかし、自分だけで理解するには限界があり、上長やチームの先輩方には随分相談に乗ってもらいました。的確な助言をもらい仕事が進められるようになり、今ではチームのメンバーに助言をする立場にまで成長できたと思っています。

チームの若手を見て感じることはありますか？

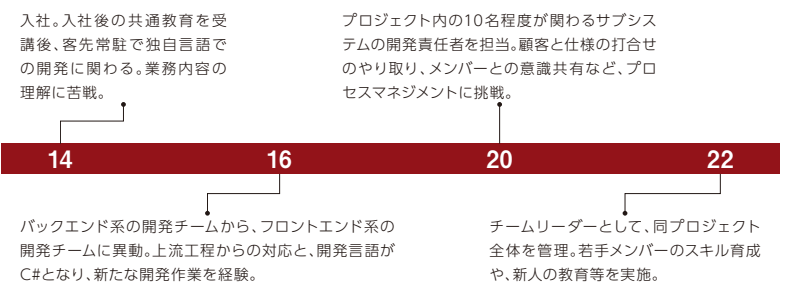
どのチームメンバーも壁に当たる場面が多くありますが、その壁を乗り越えるパワーにあふれている印象です。チームと一緒に開発をしているからこそ、やり遂げた達成感を共有できます。同じ経験を未来のSEを目指す学生さんと共有できればいいなと思っています。

データ

私のある一日

- 9:00 予定確認
- 10:00 顧客向け進捗資料作成
- 12:00 昼食
- 13:00 チーム内打ち合わせ
- 14:00 若手メンバー教育
- 15:00 顧客打ち合わせ
- 16:00 打ち合わせ資料の確認
- 18:00 顧客との進捗定例
- 19:30 退社

My Career History



ON & OFF

休日は家族と過ごすようにしています。コロナ禍前は車で出かけることが多かったのですが、最近は自宅過ごす時間が多くなり、映画鑑賞をしたり、YouTubeを観たり、飼っている犬と遊んだり、家族との時間を楽しんでいます。最近、息子が生まれたこともあり、育児に奮闘中です！



福本 健志
Fukumoto Takeshi

出身学部/情報科学部

2014年入社。入社以来、生命保険会社のソフトウェア開発に携わり現在はチームリーダーとしてメンバーを統率。プライベートでは一児の父。





小沢 新平

2020年入社
理工学研究科修士

●なぜIT業界・SEを目指したのか、現在の仕事とやりがいは？
大学時代は数学を専攻しました。「一般化三角関数」という、比較的最近研究が始まった分野を研究テーマとして選択しましたが、まだまだ解明されていない部分が多いため知的好奇心が刺激されるものでした。就職活動では最初からSE一本に絞っていました。IT技術は日々進化し社会インフラとして私たちの生活を支え豊かにしていることを実感していましたので、私はその利便性を提供する側になりたいという気持ちがあったからです。現在は大手生命保険の契約管理システムを担当しています。主に契約データの更新、契約者への案内ハガキや冊子の作成および送付に関わるシステムの開発に携わっています。入社1年目はプログラム開発やテスト工程などの下流工程を中心とした仕事を体験し、2～3年目には上流工程で設計の仕事や、お客様との直接的な打合せに参加しました。現在は、5名規模のチームの責任者として仕事をしています。契約者への案内ハガキや冊子は数万人の方々に送られており、自分が開発したシステムの重要性に加えて社会への貢献を実感しています。

●入社の決め手

入社を決めた理由は2つあります。1つ目は一括請負による開発を推進していることです。外部設計からシステムテストまでの幅広い工程に係ることができ、様々な経験ができると考えました。また、私は就職活動の軸として幅広い分野のソフトウェア開発に携わりたいと考えていました。就職活動を進めていく中で特定分野に特化していたり、多くの案件を特定の顧客から受注している会社にも出会いましたが、ジャステックは違いました。幅広い業界のソフトウェア開発に携わり、日本を代表する一流クライアントとの取引を行うなど、ジャステックは同業他社とは一線を画している会社だとわかり入社を決めました。

●入社して最初に変えたことは？

プログラミング未経験で入社しましたが、最初に変えたと感じたのはプログラミングではなく、配属されたチームで開発しているシステムの概要理解とおお客様の業務理解でした。定期的に先輩方に勉強会を開いてもらい、知識を身につけて行きました。現在は開発責任者として技術はもちろんです、マネジメントについても学ぶことがたくさんあります。毎日が勉強ですが、技術および知識を得ることの楽しさとともに自分の成長を感じています。

●ジャステックの魅力は？

IT業界に進んだ学生時代の友人たちと時々話をすることがあります。彼らは派遣SEとして仕事をしているため、お客様から直接作業指示を受け、指示通りに作業を行う必要があること、上流工程にチャレンジしたくてもなかなかチャンスがないという話を聞きました。一方、当社は一括請負でチームで開発をしているため、チームメンバーの技術レベルや本人のやる気次第でいろいろな仕事にチャレンジできる環境があります。お客様との契約形態はSEの成長にも影響を与えるのだと感じています。また、CMMILレベル5を凌駕したプロセス管理に則った仕事ができることはもちろんですが、上司や同期とコミュニケーションを取る機会も多く、不明点を気軽に聞ける仕事環境があります。このような環境が私の技術力向上の糧になっていると感じています。



三盃 穂乃佳

2021年入社
国際総合科学科卒業

●なぜIT業界・SEを目指したのか、現在の仕事とやりがいは？
IT業界がとりまく環境や技術進化は目まぐるしく、IT業界は成長産業として魅力を感じていました。また中学から大学を通して打ち込んだ運動部の経験から、システムの完成のためにチーム一丸となり、試行錯誤しながら開発を進めるSEは理想の職業像でした。私は入社1年目から現在まで某航空会社の空港業務システムの開発プロジェクトに携わっています。開発チームのメンバーは10名程度ですが、パートナー会社も含めると100名を超える大規模なプロジェクトで、航空会社のオペレーション室やブランドスタッフの方々が発行情報の共有をはじめ、空席照会および搭乗券の発券などに使うシステムです。その中で私はプログラムの作成、設計やテストを担当しています。自分たちが担当したシステムが大きなシステムの一部として稼働し、飛行機、空港という社会にとって欠かせないインフラを支えているということは大きなやりがいに繋がっています。

●入社前後のギャップ

机上の教育で得られることはSEに求められる知識のほんの一部であって、実際のシステム、とりわけ大規模システムになると実際に仕事をしながら身に付けられるものの方が圧倒的に多いということです。一つの機能を作成することにおいても、どのように作成すれば良いのか分からなかったり、上手くいかない時の対応策が思い浮かばないことが発生します。そのような時、先輩や同期に相談しアドバイスをもらったりなど知識やノウハウの共有を通して業務を進めることができます。幅広く活躍できるSEになるために今後様々な技術、知識を身に付けたいと思っています。

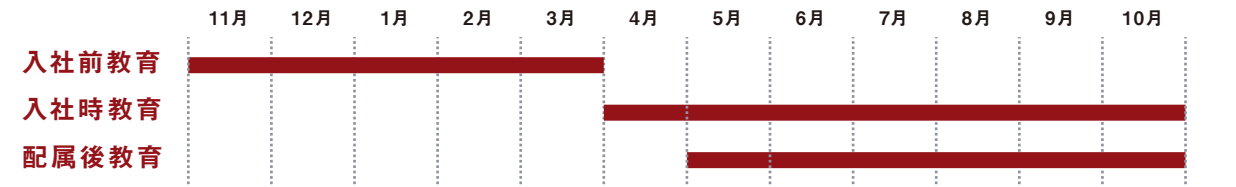
●入社して仕事楽しい！と感じた瞬間は？

自分以外の人が実装したプログラムを読み解く作業は、新しい発見が多くとても刺激的です。各機能の実装方法は開発担当者に委ねられている部分が多く、担当者の経験や知識量がダイレクトに反映される工程とも言えます。一方、今後プログラムを改修および流用する時などを考慮し、誰もがすぐに理解できるメンテナンス性の高いプログラムを作成する必要があります。試行錯誤を繰り返す中で、自分の観点が広がっていることや知識増加による成長を自分自身感じることができることはとても楽しく、SEの仕事の魅力の一つだと感じています。

●社風を感じられたエピソード

私たちのプロジェクトでは週1回お客様を含むパートナー会社数社との打ち合わせがあるのですが、私は仕事を進める中である問題点を発見しました。先輩や上司に問題点について報告したところ、次の打ち合わせでお客様にも共有した方が良いという話になりました。そこで上司から「自分で問題点を発見したのだからお客様に直接説明してみないか」と打診されたのです。打ち合わせには必要に応じて出席していましたが、発言する機会はなく、また他社でも若手が発言しているのは見たことがありません。入社間もない若手の自分で務まるのか、自分の説明がきちんと伝わるのか、不安でしたが周りのサポートやフォローを受けながら早速資料作成に着手しました。当日はとても緊張したのですが、お客様をはじめパートナー会社の方々にも理解いただき、打ち合わせを無事に終えられました。達成感と充実感でいっぱいだったのと同時にSEとして一歩前に進んだことを実感できました。若手に様々なチャンスを与えてくれるジャステックなら今後もSEとして成長できると感じています。

ITに関する基礎知識とソフトウェア開発の
実践力の学習を目的としています



●入社前教育

【フォローアップ】

ソフトウェア開発基礎知識の習得をフォロー
・設計で必要となる考え方
・eラーニングによる基礎研修(ビジネス文書、アルゴリズムなど)

●入社時教育

【共通教育】

エチケット教育・個人情報保護教育・コンプライアンス教育・環境システム教育・情報セキュリティ教育・生産管理教育・工程定義・知識教育 等

【必須項目教育】

ジャステック社員としての集団での行動様式を学習

●配属後教育

【OJT】

開発現場での開発手順や業務知識、プログラミング言語のほか、先輩社員の指導のもと実践を通じてのOJTを実施

●その他

応用教育(技術公開教育、経営参加モデル教育、中堅管理者教育、ビジネスマナー教育等)

内定者が感じるジャステックの魅力

- CMMILレベル5を達成していること(理系・女性)
- NTTデータグループなので経営基盤がしっかりしており、安定していると思ったため(理系・男性)
- オープンな社風で、社員もフランクな方が多いという印象です(理系・男性)
- 様々な開発プロジェクトへの異動が可能で、多様なキャリア形成ができる点(理系・女性)
- 女性の活用に真剣に取り組んでいると感じました(理系・女性)
- NTTデータグループとしてさらなる成長が期待できるため(文系・女性)
- SEがSEのための会社作りをしていることが印象に残っています(理系・男性)
- 技術者を何より大切にしている点(文系・女性)
- 仕事に対する姿勢が真摯であったこと(理系・男性)
- 一括請負契約でソフトウェア開発の全工程に携われること(理系・男性)
- IT業界における問題点を真面目に考えている会社だと感じました(文系・男性)
- 業界を変えたい(ソフトウェア業界の健全化)という気持ち(理系・男性)
- 「イコールパートナー」という考えに共感しました。顧客の要望に対し最適なソリューションを提供する姿勢は顧客との信頼関係構築において欠かせないものだと思います(文系・男性)
- ジャステックの会社説明会では自分が何をしたいのか、どんな会社に入りたいのかを考える機会を与えてくれました(文系・女性)
- ソフトウェア開発を一括請負契約で行っていることやチームのみんなで評価する機会を設けていることから、社員が成長できる環境が整っていると感じました(理系・男性)
- 一括請負方式という契約形態、それを可能にする見積手法・生産管理の仕組みがあること(文系・男性)
- 業界トップの企業が取引先であるため、社会的に影響があるソフトウェア開発に携わるといったため(理系・男性)



代表取締役社長
村中 英俊

ジャステックは1971年に設立され、以来、ソフトウェア開発を専業として「技術者による技術者のための会社」を目指してきました。そして、2024年にNTTデータグループとして新しいスタートを切りました。

当社の強みは多様な業界のトップ企業と長期に亘るお取引を継続することにより培った業務ノウハウとシステム化ノウハウを持っていることです。また数多くのプロジェクトを成功に導いた生産管理データは開発実績に基づき蓄積されたもので、当社が誇る高い生産性と品質に繋がるものです。

これらを武器にして、今後はモノづくりノウハウに裏打ちされたフィジビリティの高い提案やコンサルテーションに挑戦したいと考えています。コンサルテーション業務、すなわち超上流工程は当社にとって新たな挑戦となりますが、新技術に対する教育等、人材への投資を拡大し、強力な技術者集団を作り上げて、お客様に最も近い場所で当社の企業価値を提供、課題解決することで実現を図ります。

一方、当社がこれまで十分に進出できていない公共分野等のビジネス機会の拡大およびこれまで以上の長期的かつ大規模案件への参画など更なる成長のための成長基盤の確保は生成AI等最先端技術を通じて実現可能なものです。

「Sierとしての豊富な実績と顧客基盤の広さ」「世界最強のシステム構築力・運用力」「グローバルでの多様なノウハウ・アセットの蓄積」といったNTTデータグループの強みとのシナジーを追求することにより、技術者にとっての幸福をより感じられる会社を目指します。グループに依存することなく、双方のシナジーを最大化するために会社の土台を強化、そして持続的成長を加速させてまいります。

ジャステックは今変革期にあります。皆さんには積極的に成長機会の提供を行い、エンゲージメント向上に繋げたいと考えています。良心と夢を併せ持って変化に挑戦し続ける新生ジャステックと一緒にチャレンジいただけたらと思います。

■ 名称 株式会社ジャステック
■ 事業内容 ソフトウェア技術開発および販売
(ソフトウェア開発、システム販売、仕入商品販売、その他)

■ 所在地
(本社) 〒108-0074 東京都港区高輪3-5-23
TEL(03)3446-0295(代表)
(仙台営業所) 〒980-0803 宮城県仙台市青葉区国分町3-1-11
TEL(022)726-1267(代表)
(沼津営業所) 〒410-0801 静岡県沼津市大手町3-8-23
TEL(055)963-9965(代表)
(名古屋営業所) 〒461-0005 愛知県名古屋市東区東桜2-13-30
TEL(052)932-5445(代表)
(大阪営業所) 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-3-39
TEL(06)6399-0510(代表)
(広島営業所) 〒732-0827 広島県広島市南区稲荷町4-1
TEL(082)567-2330(代表)
(福岡営業所) 〒814-0002 福岡県福岡市早良区西新1-10-27
TEL(092)841-5931(代表)

■ 創立年月日 1971年7月16日
■ 資本金 22億3,800万円
■ 株主 株式会社NTTデータ100%
■ 売上高 207億6,200万円(2023年11月期)
■ 経常利益 31億5,000万円(2023年11月)
■ 社員数 1,391名(男1,033名、女358名 2023年11月)
■ 加盟団体 一般社団法人 日本経済団体連合会
一般社団法人 情報サービス産業協会
一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会
一般社団法人 情報処理学会
公益財団法人 財務会計基準機構
民間外交推進協会(FEC)
日本SPIコンソーシアム

■ 認定 / 認証等 ISO9001
ISO14001
ISO/IEC27001
プライバシーマーク
CMMI ver2.0成熟度レベル5達成(2022年6月)
くろみんマーク

■ 連絡先 〒108-0074 東京都港区高輪3-5-23
株式会社ジャステック 経営改革部 人材開拓課
0120-446-295
E-mail:recruit@jastec.co.jp
URL:https://www.jastec.co.jp

取引先

大成建設株式会社
清水建設株式会社
三菱ケミカル株式会社
住友ゴム工業株式会社
住友理工株式会社
住友電気工業株式会社
富士通株式会社
パナソニック株式会社
シャープ株式会社
ソニーグループ株式会社
株式会社デンソー
三菱重工業株式会社
株式会社かんぽ生命保険
トヨタ自動車株式会社
東京エレクトロン株式会社
BIPROGY株式会社

株式会社あおぞら銀行
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
三菱UFJ信託銀行株式会社
株式会社三井住友銀行
株式会社静岡銀行
スルガ銀行株式会社
株式会社みずほ銀行
大和証券株式会社
第一生命保険株式会社
東京海上日動あんしん生命保険株式会社
東京海上日動火災保険株式会社
ヤマト運輸株式会社
株式会社日本航空
全日本空輸株式会社
東京電力エナジーパートナー株式会社
東京電力パワーグリッド株式会社

東北電力株式会社
九州電力株式会社
西部ガス株式会社
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ
愛知県経済農業協同組合連合会
株式会社朝日新聞社
アフラック生命保険会社
SMBC日興証券株式会社
株式会社ジェイティービー
住友生命保険相互会社
日本アイ・ビー・エム株式会社
日本生命保険相互会社
日本年金機構
関税局
防衛省

*証券コード順・非上場企業は50音順